

# 「社会的経済」って何？

## 変革と復興を目指す 「もう一つの経済」を考える東北の集い

貧困と格差、対立と混乱を世界中にもたらすグローバル資本に対抗し、生活の現場から「もう一つの経済」と呼ばれる「社会的（連帯）経済」を育成し、そのグローバル連帯を形成しようという動きが広がっています。その担い手は、市民事業、NGO、NPO、協同組合、社会的使命を掲げた企業など実に多様です。この集いでは「社会的（連帯）経済」を巡る世界の動きを学び、東北での実践の交流を図ります。

**日時** 2015年5月23日(土) 午後1時半～4時半

**会場** ハーネル仙台 3階 蔵王  
仙台市青葉区本町 2-12-7

**参加費** 500円  
(資料代：当日会場の受付にていただきます)  
事前の参加申し込みは要りません。



第一部 基調報告 日本協同組合学会会長  
柳沢敏勝氏 (明治大学商学部教授)

演 題 「社会的経済組織の現状と今日的課題」

第二部 パネルディスカッション  
—東北各地からの実践報告—

主催 ソウル宣言の会  
(<http://www.seoulsengen.jp/>)

共催 生活協同組合あいコープみやぎ、公益財団法人共生地域創造財団、仙台・羅須地人協会、一般社団法人地域再生コミュニティビジネス推進協会、社会福祉法人みんなの輪、NPO 法人ワーカーズコープ東北事業本部

後援 宮城県生活協同組合連合会

問い合わせ先

生活協同組合あいコープみやぎ

TEL.022-284-7241

FAX.022-284-6973

E-mail: toyoshima@mamma.coop (担当：豊嶋)



2014年11月「グローバル社会的経済フォーラム（GSEF2014）」が、朴元淳ソウル市長のリーダーシップのもと、韓国ソウル市で開催され、「社会的（連帯）経済」を支援・実践する自治体、NGO、NPO や協同組合などの代表が集まり、活発な討議が交わされました。